

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
基礎分野	生活科学	1	30	1年次	4月	阿草哲郎
<b>授業概要</b> 生活科学は非常に広い分野を含み、地球上でみられる生活に関連するあらゆる現象をその対象とすることができる。また、人間生活の社会的、文化的あらゆる面にかかわる科学であり、しかもこれから究明を要する点の多い学問領域でもある。生活には、より効果的に、かつ豊かに、より幸福に生き続けようという目標がある。これらに関する事柄について学ぶ。						
<b>到達目標</b> 1.人間の生活の基本である衣・食・住生活及び生活を支えるエネルギーや環境問題などについて理解できる。 2.実生活の基本である衣・食・住生活および生活を支えるエネルギーや環境問題等について科学的、専門的にとらえ、看護者として理解できる知識を習得することができる。						
<b>使用教材</b> テキスト 藤城敏幸：新編生活科学（東京教学社） 参考文献等 山本直成：生活科学；理工学社 保田仁資：やさしい環境科学（化学同人） 可能であれば適宜ビデオを視聴する						
<b>評価</b> 筆記試験及び受講態度						
<b>授業計画</b>						
時間・回数	授業内容					方法
2時間・1回	生活科学・序論	生活科学とは				講義
2時間・1回	健康と生活	健康の源である栄養、運動、休養について				講義
2時間・1回	食生活Ⅰ	栄養素の働きや食品添加物について				講義
2時間・1回	食生活Ⅱ	我が国の食糧事情について考える				講義
2時間・1回	衣生活	衣料材料と衣服の管理				講義
2時間・1回	住生活	都市の気候と住環境				講義
2時間・1回	自然災害	地震や台風などについて				講義
2時間・1回	化石燃料	エネルギーとして大量消費される化石燃料について考える				講義
2時間・1回	原子力エネルギー	エネルギーの安全確保を目指している原子力エネルギーについて概説する				講義
2時間・1回	代替エネルギー	化石燃料の代替エネルギーとしてのクリーンエネルギーについて				講義
2時間・1回	水と生活	水の循環と生活水について				講義
2時間・1回	環境問題Ⅰ	地球環境問題について考える				講義
2時間・1回	環境問題Ⅱ	破棄物及びその処理方法について概説する				講義
2時間・1回	環境問題Ⅲ	資源のリサイクルについて考える				講義
1時間・1回	まとめ（45分間）					講義
1時間・1回	筆記試験（45分間）					
備考						